

◆ レノデコ ◆ (準備)

《材料》

種類	商品名	容量、施工面積
ベース材	①レノデコ	10kg=±10㎡
着色剤	②グレインカラーかアバナカラー	仕上げ材1個に対しカラー1個が標準

※施工面積は、下地の状況や施工方法、またテクスチャーによって変動します。



◆ レノデコ ◆ (施工)

① 下地調整

はじめに下パテをヘラ等でビス穴に埋めます。次にジョイント部分を約15cm幅で塗っていきます。出隅、入隅部分も同様に約15cmの幅で塗ります。

下パテが完全に乾燥した後、上パテをビス穴に塗ります。同様に上パテでジョイント部分、出隅、入隅に約20cmの幅で塗っていきます。1.5mm前後での仕上げとなりますので、下地処理は念入りに施工して下さい。



② 仕上げ

レノデコは未着色(白)であり、着色剤を使用する壁材です。まずレノデコ10kgに指定料の水6Lを入れ、ムラができないように攪拌します。着色する場合は、レノデコと水の攪拌が終わった後に、グレインカラーを1缶を入れて再度攪拌します。

※約15分～20分程度を置いてから使用すると塗りやすくなります。

● 鏝塗りの場合

レノデコを攪拌したら、鏝で厚み1mm～1.5mm前後に壁面や天井に塗り好みのパターンを付けていきます。

1回塗りで仕上げは可能ですが、初めての方は2回塗りすることをお奨めします。約24時間乾燥させて完成です。



● ローラー塗りの場合

ローラーで塗る場合はレノデコを攪拌した後に、10分程度レノデコを寝かして更に攪拌機で攪拌して粘りをだします。

レノデコを攪拌したら専用のローラーで塗り完成です。



◆施工に関して

- ・ 施工前に試し塗りをしてパターンを確認してください。
- ・ 施工時から完全に乾燥するまでに、気温が5℃以下になる場合には、クラックの原因になります。
- ・ 施工方法の文中の説明は、気温20℃の場合の乾燥時間の目安です。
- ・ 天候や気温・湿度によって乾燥時間は異なります。
- ・ 乾燥を急ぐ際の器具等を使っての急激な乾燥は、ひび割れの原因になりますので十分ご注意ください。
- ・ 各作業は、必ず前工程の乾燥後に行ってください。
- ・ 養生は施工後できるだけ早く除去してください。

◆安全に関して

- ・ 施工場所をよく換気してください。
- ・ 誤って目や口に入ってしまった場合は、清潔な水で洗い流すなどしてから医師の診断を受けてください。
- ・ 施工後は手洗い、うがいを行ってください。

◆下地に関して

石膏ボード

- ① 石膏ボードの動きや剥離がないことを確認します。
出隅に面引きを使う場合はカッターで出隅の面をカットしておく作業がしやすくなります。
- ② 目地の部分にジョイントテープ(寒冷紗テープ、ファイバーテープ)を貼ります。出隅、入隅部分も同様の作業を行います。
- ③ はじめに下パテをヘラ等でビス穴に埋めます。次にジョイント部分を約15cm幅で塗っていきます。出隅、入隅部分も同様に約15cmの幅で塗ります。
- ④ 下パテが完全に乾燥した後、上パテをビス穴に塗ります。
同様に上パテでジョイント部分、出隅、入隅に約20cmの幅で塗っていきます。